

2019年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社秋川牧園
 代 表 者 名 代表取締役社長 秋川 正
 (コード番号 1380)
 問 合 せ 先 経営管理部長 原田 良人
 (TEL 083-929-0630)

2019年3月期 通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2018年5月11日及び2018年11月5日に公表いたしました、2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の業績予想における予想数値と比較して、本日公表の実績数値に下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期通期業績予想数値と実績数値との差異(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2018年11月5日公表)	百万円 5,650	百万円 82	百万円 105	百万円 65	円 銭 15.59
実績値(B)	5,623	98	130	135	32.42
増減額(B-A)	△27	16	25	70	
増減率(%)	△0.5	19.5	23.8	107.7	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	5,498	91	128	85	20.50

(2) 個別

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2018年5月11日公表)	百万円 5,619	百万円 114	百万円 70	円 銭 17.01
実績値(B)	5,608	112	129	31.09
増減額(B-A)	△11	△2	59	
増減率(%)	△0.2	△1.8	84.3	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	5,434	79	54	13.06

2. 差異が生じた理由

売上高につきましては、連結、個別ともに予想に近い数値となりました。

連結営業利益及び連結経常利益につきましては、生産子会社における鶏肉の生産成績が予想を上回ったことなどにより、前回予想を上回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益及び当期純利益につきましては、個別において過去及び当期の課税所得の推移等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を判断した結果、繰延税金資産（主に長期解消可能将来減算一時差異である退職給付引当金）が増加したことにより予想を上回りました。

以 上